令和２年度
公益財団法人 長岡市スポーツ協会 事業計画

【基 本 目 標】（スローガン）

スポーツによるまちづくりの推進

（スポーツ愛好者の拡大）（トップアスリートのさらなる育成）

【施策の方向性】（目指すもの）

・こどもたちに夢と感動を！
・安全・安心なスポーツ環境の構築
・健康・体力づくりの推進
・スポーツによる連帯意識の醸成

→ **人づくり ＆ 元気な長岡を創出**

【重 点 事 項】

１　長岡産トップアスリート（本市にゆかりのある日本代表、中央競技団体強化指定選手）が 2020 東京オリンピック・パラリンピックに出場し、世界で活躍するための活動支援を行うとともに、継続的な長岡産トップアスリート育成支援システムの構築を進める。

２　市民のスポーツへの関心をより高めて地元に対する愛着や市民同士の連帯感をさらに深めるとともに、2020 東京オリンピック・パラリンピック開催の機運醸成を推進する。

３　長岡市スポーツ推進条例の理念を踏まえ、こどもから高齢者までが身近に運動やスポーツを親しめる機会の充実や指導者の育成等、その環境づくりを推進する。
また、学校や地域と連携して、運動・スポーツ好きで元気あふれるこどもを育てる。

Ⅰ　公益目的事業

（　）は前年度予算額

１　競技力の向上　　２５，０２５千円（31,915 千円）

※長岡市委託料 9,539 千円、長岡市補助金 9,300 千円
※長岡市民スポーツ応援団 400 千円

（１）2020 東京オリンピック・パラリンピック選手強化　３，７００千円（10,900 千円）

ア　トップアスリートへの活動支援

2020 東京オリンピック・パラリンピックへの出場の可能性が極めて高い長岡産トップアスリート（本市にゆかりのある日本代表、中央競技団体強化指定選手）への活動支援を長岡市民スポーツ応援団と連携して行う。

※出場の可能性が極めて高い長岡産トップアスリート
佐藤　凌（陸上走高跳）、長谷川徳海（ビーチバレーボール）　ほか

また、冬季を含めたオリンピック・パラリンピックをはじめとして、世界を目指す長岡産トップアスリートやジュニアランキング上位の次世代長岡産トップアスリートの輩出に向けた継続的な育成支援システムの構築を進める。

イ　既存施設を活用した選手育成システムの構築

長岡市市民体育館に併設されている器械体操専用練習場を活用し、近年、全国レベルのジュニア選手を多数輩出している“ジュニア体操クラブ”に対して、現役時代に世界で活躍した専門指導者を派遣し、継続的な選手育成システムの構築を進める。

（２）選手の育成　　１９，８２５千円（19,515 千円）

全国で活躍するジュニア選手の育成強化支援と幼少期から高校生期までの継続的な指導育成支援を行うとともに、一貫した指導育成強化体制整備を推進する。

ア　ジュニアスポーツ強化指定種目（８種目）

1 水泳（競泳）　2 水泳（飛込）　3 テニス　4 陸上競技
5 バスケットボール　6 バレーボール　7 サッカー　8 体　操

イ　選手育成種目（21 種目）

1 スキー（アルペン）　2 スキー（クロスカントリー）　3 野　球
4 卓　球　5 柔　道　6 弓　道　7 剣　道　8 ソフトテニス
9 ソフトボール　10 空手道　11 バドミントン　12 アーチェリー
13 ゴルフ　14 バトン　15 ラグビー　16 太極拳　17 ハンドボール
18 なぎなた　19 少林寺拳法　20 空　道　21 スポーツチャンバラ

（３）医科学サポート事業　　１，５００千円（1,500 千円）

ドクター、トレーナー、管理栄養士等で組織する“長岡市スポーツアスリートサポート機構”（旧スポーツ医科学サポート機構）と連携し、市内高校優秀チームの選手、指導者及び保護者等を対象に、医科学・栄養講習会、チームサポート及び派遣指導等の支援を行う。

（４）循環型選手・指導者育成システムの構築

“スポーツの特性を活かした人づくり・まちづくり、元気な長岡”を創出するため、市内大学・企業と連携した選手の育成強化及び指導者の育成、並びにセカンドキャリア支援等を行うための**“循環型選手・指導者育成システム”**の構築に向けて検討を行う。

２　2020 東京オリンピック・パラリンピックの機運醸成　１，９５０千円（4,350 千円）

※長岡市委託料 600 千円、長岡市民スポーツ応援団 450 千円

（１）キッズアスリートの発掘・育成　７５０千円（450 千円）

※長岡地域定住自立圏スポーツ振興事業

“運動・スポーツ好きで元気あふれるこども”を育てるため、長岡市民スポーツ応援団と連携して、そのきっかけづくりの場として開催している“ジュニアスポーツフェスタ（こどもスポーツ百貨店）”やスポーツ幼年団活動を活用し、次世代のトップアスリートになり得る可能性の高いこどもの発掘及び運動能力測定や分析、種目別トライアウト等の“キッズアスリートチャレンジ”プログラムを実施する。　**※少年スポーツ推進事業と併催**

（２）スポーツ新聞の発刊等　９００千円（900 千円）

スポーツ新聞を発刊して、長岡産トップアスリートやジュニア選手の活躍状況のほか、本市のスポーツへの取り組み等を広く市民に周知する。

（３）長岡産トップアスリートとの交流等　３００千円（3,000 千円）

ア　激励会、活動報告会の開催

市民から長岡産トップアスリートを身近に感じてもらうため、長岡市民スポーツ応援団と連携して、激励会や活動報告会を開催し、市民との交流を図る。

（昨年度は「2020 東京オリンピック・パラリンピック開催１年前イベント」を実施）

【令和元年 11 月 25 日　活動報告会兼交流会】

イ　トップアスリートとの交流　**※長岡地域定住自立圏スポーツ振興事業**

スポーツ少年団に長岡産トップアスリートを派遣してのクリニック（技術講習会）を開催する。

（４）事前合宿及び関連事業の支援

2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けたオーストラリア競泳チームの事前合宿に対する支援や東京オリンピック聖火リレー等の関連活動に対する支援を行う。

３　生涯スポーツの推進　　２１，６４１千円（20,760 千円）

※長岡市委託料 5,462 千円、長岡市補助金 1,239 千円

（１）各種スポーツ教室・クラブ活動の推進　　１４，３９６千円（15,790 千円）

市民の健康・体力づくりや運動・スポーツ活動を推進するため、主要体育館・アオーレ長岡及び各地域体育館等を活用し、幼児から高齢者までが気軽に楽しく参加できるための教室やクラブ活動の魅力を高めるとともに、市民ニーズに応じた教室開催や主要体育館指定管理者との共同開催等により、さらなる参加者の増加を図る。

○　主要体育館（市民、北部、南部体育館）、アオーレ長岡

○　地域体育館（和島体育館）

○　ダイエープロビスフェニックスプール

（２）コミュニティスポーツクラブの育成支援　　３，１８７千円（3,180 千円）

エリアアドバイザー１名を配置し、コミニュティセンター、地区スポーツ協会や総合型地域スポーツクラブ等と連携して、幼児から高齢者までが生涯を通してレベルやニーズに応じた多種多様なスポーツ活動に親しむことができる環境づくりを推進する。

＜創設済の総合型地域スポーツクラブ等＞

・長岡蒼柴スポーツクラブ（長岡高専）　・(一社)長岡かわぐちスポーツクラブ（川口）

・Ｙ－ＧＥＴＳ（山古志）　・なかのしまスポーツクラブ（中之島）**※休止中**

・てらスポ！（寺泊）　・(一社)キラスポみしま（三島）

・〈仮称〉越路のスポーツの輪を広めよう会（越路）**※４月～新規創設**

（３）各種大会の開催　　１，７８３千円（1,790 千円）

○市民スポーツ祭　（27 種目）　　１，１６６千円（1,166 千円）

○長岡まつり共催スポーツ大会（８種目）　　４１８千円（421 千円）

○各種スポーツ大会　　１９９千円（203 千円）

（早起き野球大会、ナイターソフトボール大会）

○大規模大会誘致

（全国、ブロック大会等の大規模大会の誘致による当該種目活性化の推進）

（４）専門指導者の派遣等

ア　スポーツ・レクリエーションリーダーの派遣

地域や職域で行われるスポーツ・レクリエーション行事やＰＴＡ活動等に指導者を派遣する。

イ　スポーツイベントの企画・運営及び用具の貸出【新規】

地域、職域、ＰＴＡ活動のスポーツ・レクリエーション行事等の企画・運営を行う。

また、本協会が所有するスポーツ・レクレーション用具の貸出を行う。

（５）健康・体力づくり運動講座の開催【新規】　　２，２７５千円（0 千円）

地域における運動習慣の定着を図るため、自宅でも継続してできる運動メニュー等を盛り込んだプログラムの講座を開催する。　**※長岡市健康課受託事業**

＜開催地域＞

中之島、越路、三島、山古志、小国、寺泊、栃尾の７地域（１地域につき 10 回開催）

４　少年スポーツの推進　　１０，０８０千円（9,216 千円）

※長岡市委託金 4,895 千円、長岡市補助金 324 千円、

※新潟県スポーツ協会委託金 389 千円

（１）少年スポーツ活動ガイドライン

「NAGAOKA SPORT Compass」の活用促進【新規】　　１２７千円（0 千円）

ア　冊子の配布、活用及び普及方策の検討

スポーツ少年団等の新規加入者に冊子を配布するとともに、本協会が主催する指導者研修会やスポーツシンポジウム等で活用する。

また、種目別少年スポーツ指導者会（スポーツ少年団・競技団体・学校部活動の指導者等）を開催し、普及浸透策や共通課題の解決策等について協議する。

イ　推進体制の整備

「NAGAOKA SPORT Compass」の普及・活用を推進する研修や活動プランの企画立案、スポーツ活動中のハラスメント相談対応方策の検討等を行うための臨時的組織として**「推進プロジェクトチーム※」**を設置し、「種目別少年スポーツ指導者会」等と連携した推進体制を整備する。

※競技団体代表、スポーツ少年団代表、地域スポーツ団体代表
及び有識者（執筆制作協力者、学体連、弁護士等）で構成

ウ　ハラスメント等相談窓口の設置

相談窓口を設置し、事実確認調査や改善指導等を可能な範囲で行う。

また、必要に応じて専門機関への橋渡しを行う。

（２）こどもスポーツチャレンジの推進　　８３６千円（520 千円）

こどもたちのスポーツに対する興味・関心を持ってチャレンジできる機会を充実させるため、競技団体と連携した各種種目の入門体験会やスポーツクリニックを開催し、その後のスポーツ少年団やジュニアクラブ、部活動につなげる等、こどもたちのスポーツ環境づくりを進める。

（３）ふれあいスポーツアシスタントの派遣　　５２５千円（510 千円）

※長岡地域定住自立圏スポーツ振興事業

小学校１・２年生の体育授業に本協会のスポーツ指導員を派遣し、“コオーディネーショントレーニング”を取り入れた低学年向けの多様な動きづくり・運動遊び等により、こどもたちの運動・スポーツ能力の向上に努める。　**※長岡市教育委員会受託事業**

＜コオーディネーショントレーニング＞

脳と身体の協応性を伸ばし、運動感覚を向上させて学ぶ力を引き出す脳神経系トレーニング

（４）少年スポーツクラブの育成等　　８，５９２千円（8,186 千円）

“運動やスポーツが好きで元気なこどもたち”を増やし、生涯を通してスポーツに親しむ心と成長を促進するため、“スポーツ少年団”や様々な種目のスポーツ体験等を行う“スポーツ幼年団”の育成を進め、地域におけるコミュニティスポーツクラブ育成のための環境整備を推進する。

ア　スポーツ少年団の育成　　１，６４２千円（1,902 千円）

○市内交流大会の開催　　５０２千円（502 千円）

・市内交流大会（軟式野球、サッカー・フットサル、ミニバスケットボール、剣道、バレーボール）

○中越地区・新潟県交流大会の運営　　９５４千円（1,046 千円）

・中越地区交流大会（軟式野球・サッカー・柔道・バドミントン）

・新潟県交流大会（サッカー、ミニバスケットボール、バレーボール）

○ジュニアリーダー等の育成　　１２６千円（294 千円）

スポーツ少年団及び各種少年スポーツクラブにおいて、スポーツ活動に取り組みながら団員やクラブ員のまとめ役、指導者の補助的な役割を担う等、将来の指導者育成も視野に入れたリーダー養成を行う。

（日本・新潟県スポーツ少年団主催のジュニア・シニアリーダースクールに派遣し、参加料を助成）

○スポーツ少年団本部の運営　　６０千円（60 千円）

イ　スポーツ幼年団（こどもスポーツクラブ）の育成　３，４８５千円（2,966 千円）

※長岡地域定住自立圏スポーツ振興事業

小学生を対象にした放課後こどもスポーツクラブ（運動・スポーツ教室）の開設を進め、“ながおか元気ッズプログラム”（コオーディネーショントレーニングやキッズアスリートチャレンジ等を取り入れた運動）によって、運動能力の向上や様々な種目のスポーツ体験を行うスポーツ幼年団の育成を行う。

（新規開設４地区を含め、25 地区で実施予定）

ウ　幼児運動遊び教室の開催【新規】　　２７３千円（0千円）

※長岡地域定住自立圏スポーツ振興事業

幼・保育園等を会場に運動遊びに親しめる機会を提供し、幼児期から成長段階に応じた運動を行って運動能力や体力の向上、運動習慣の定着を図り、幼児期のスポーツ環境づくりを推進する。（年中・年長児を対象に、１～２保育園でモデル実施）

エ　ジュニアスポーツフェスタ（こどもスポーツ百貨店）の開催　４５０千円（450千円）

※長岡地域定住自立圏スポーツ振興事業

幼稚園・保育園の年長から小学生を対象に、運動・スポーツ活動のきっかけづくりの場として様々な種目を体験できる“ジュニアスポーツフェスタ（こどもスポーツ百貨店）”を開催するとともに、次世代トップアスリートになり得る可能性の高いキッズアスリートの発掘、運動能力測定や分析、種目別トライアウト等のプログラムを実施する。

（７月及び３月開催予定）

※2020 東京オリンピック・パラリンピック機運醸成事業と併催

オ　こどもスポーツ未来塾の開催　２８２千円（0千円）

※長岡地域定住自立圏スポーツ振興事業

自ら考えてスポーツ活動に取組める自立したプレイヤーを目指し、スポーツ少年団等の中心となる「リーダー」の養成を図り、将来におけるスポーツ指導者等の育成を行う。

（長岡版ジュニアリーダースクールを改編）

カ　ジュニアスポーツクリニックの開催　２，４６０千円（2,568千円）

※長岡地域定住自立圏スポーツ振興事業

小・中学生のジュニア選手に夢を与えるとともに選手の競技力と指導者の資質向上を図るため、特別指導者やトップアスリートを招へいして、選手及び指導者を対象としたクリニック（技術講習会）を開催する。

キ　キッズアスリートチャレンジの開催　０千円（300千円）

※長岡地域定住自立圏スポーツ振興事業

“運動・スポーツ好きで元気あふれるこども”を育てるため、長岡市民スポーツ応援団と連携して、そのきっかけづくりの場として開催している“ジュニアスポーツフェスタ（こどもスポーツ百貨店）”やスポーツ幼年団活動を活用し、次世代のトップアスリートになり得る可能性の高いこどもの発掘及び運動能力測定や分析、種目別トライアウト等の“キッズアスリートチャレンジ”プログラムを実施する。

※2020 東京オリンピック・パラリンピック機運醸成事業と併催

（５）米百俵未来塾の開催　　**※ 事業費は(公財)長岡市米百俵財団で執行**

長岡開府 400 年を契機に新しい米百俵としての人材育成事業として、“長岡開府 400 年記念事業実行委員会”が募った「未来投資事業協賛金」を活用し、（公財）長岡米百俵財団が開講する**「米百俵未来塾」（小学４年生～中学３年生、50 名程度の塾生を募集）**の選択講座の１つとして“スポーツから学ぶ”講座を開催する。（塾生以外の一般募集も行う予定）

〇期日・場所（予定）　令和２年 11 月 21 日（土）　長岡グランドホテル

〇講　　師（予定）　河合　純一 氏

((公財)日本障がい者スポーツ協会 日本パラリンピック委員会 委員長）

(2020 東京パラリンピック日本選手団 団長)

5　指導者及び団体の育成支援　　１８，７８１千円（20,061 円）

※長岡市委託料 1,399 千円、長岡市補助金 13,525 千円

（１）指導者養成事業　　**２，７６９千円（2,982 千円）**

各種講習、研修や助成事業を通して、多様なニーズ・役割に応じて適切な指導ができるスポーツ指導者の養成と指導力向上に努める。

ア　研修会・講習会開催助成　　**６００千円（600千円）**

・１事業につき、５０，０００円以内

イ　国内外中央研修派遣助成　　**７７０千円（770千円）**

・連続５日間以上の長期参加派遣　１事業につき、５０，０００円以内

・５日間未満の短期参加派遣　１事業につき、３０，０００円以内

ウ　指導者講習会・研修会開催事業　　１，３９９千円（1,612千円）

○スポーツ基礎講習会　※長岡地域定住自立圏スポーツ振興事業

運動・スポーツ指導にかかわる全指導者共通の基礎を学ぶ。（５月開催予定）

○こども体力･運動能力向上地域リーダー養成講座　※長岡地域定住自立圏スポーツ振興事業

コオーディネーショントレーニング等、親子や幼児・児童向けの指導実践方法を学ぶ。（６月～８月、３回開催予定）

○スポーツ指導者研修会　※長岡地域定住自立圏スポーツ振興事業

指導者の資質の向上と他指導者との情報交換等を行う。（６月～２月、６回開催予定）

○スポーツシンポジウム　※長岡地域定住自立圏スポーツ振興事業

基調講演及び事例発表等を行う。（12月開催予定）

（２）各種指導者組織の活性化　　４６０千円（510千円）

ア　各種指導者組織への支援　　３１０千円（310千円）

各競技団体の年代別指導者の縦横断的組織及び各種専門家組織への支援と連携を図る。

○種目別少年スポーツ指導者会

（各競技団体における年代別指導者の縦横断組織）

○長岡市健康・体力づくり指導者会

（健康・フィットネス関係）

○長岡市スポーツアスリートサポート機構（旧スポーツ医科学サポート機構）

（けが防止、栄養、コンディショニング、各種測定等）

イ　種目横断的推進組織への支援　　１５０千円（200千円）

種目・種別等の枠を超えて組織され、本市におけるスポーツの普及や指導者の育成等を行う団体に支援を行う。

○長岡野球協議会（通称：ＮａＢＣ）への支援

市内の野球関係団体が相互の理解を深めるとともに連携を図ることにより、野球界の普及振興と発展及び競技力の向上を図り、また、野球を通じて健全な青少年の育成をめざすために組織されたもの。

（構成団体）　長岡硬式野球協会、長岡市野球連盟、長岡市中学校体育連盟（軟式野球）、新潟県高等学校野球連盟（長岡市内）、長岡市スポーツ少年団（学童野球）、市内リトルシニアリーグチーム

（３）加盟団体への育成支援　　１５，５５２千円（16,569 千円）

本協会加盟団体の事業運営等に対して必要な助成を行う。

○種目別団体助成　　５１０千円（　510 千円）

○地区スポーツ協会運営助成　　８，５４５千円（9,150 千円）

○小・中学校体育連盟運営助成　　４，９８０千円（5,430 千円）

〇加盟団体パート雇用助成　　**７８９千円（　770 千円）**

〇賛助会費募集事業割戻交付金等　　**７２８千円（　709 千円）**

6「スポーツによるまちづくり協定」関連事業の推進【新規】

多世代にわたる健康増進やジュニア選手の育成支援等のさらなる充実を目指し、協定締結団体間の連携強化とともに、それぞれが有する人的・物的資源を有効に活用した新たな取組を検討する。

※バスケによる市民協働のまちづくり包括連携協定（平成 28 年 9 月 13 日締結）

締結者：㈱新潟プロバスケットボール、長岡地区 NIIGATA ALBIREX 後援会
長岡市、(公財)長岡市スポーツ協会

※スポーツによるまちづくりの推進に関する協定（令和元年 10 月 8 日締結）

締結者：ヨネックス㈱、長岡市、(公財)長岡市スポーツ協会

7　広報及び啓発　　２，８３１千円（3,193 千円）

※長岡市補助金 378 千円

（１）会報の発刊、情報提供等　　２，４３１千円（2,793 千円）

各種情報を刊行物の発刊、インターネットの活用等で広報する。

〇ＳＰＯＲＴながおか、スポーツながおかダイジェストの発刊

〇スポーツ・レクリエーション行事日程表の発刊

〇ホームページ、ＬＩＮＥ（ライン）による情報発信

（いきいきスポーツ写真コンテストは、社会情勢や応募申込状況等を考慮し、廃止）

（２）少年スポーツクラブ紹介・募集パンフレットの発刊　　４００千円（400 千円）

8　スポーツ功労者等の表彰　　２，２５０千円（2,250 千円）

今後のスポーツ活動のさらなる充実を図ることを目的として、本市のスポーツ振興・推進に特に功績顕著な者や団体の業績を称えて表彰を行う。

スポーツ功労者賞	長年にわたり、本市のスポーツ振興に尽力した者
優秀指導者特別賞	同一種目の指導者として競技者を特別賞に該当する成績に導いた者
優秀指導者賞	優秀競技者の発掘・育成に貢献した者
特別賞	オリンピック・パラリンピック、世界選手権大会等に出場、または国体・全国大会で優勝した者

最優秀選手賞	国体・全国大会で優秀な成績をおさめた者、または日本代表選抜等に選出された者
優秀選手賞	国体・全国大会に出場、または予選会で優秀な成績をおさめた者
奨励賞	全国大会、ブロック大会、県大会で優秀な成績をおさめた小学生
	生涯スポーツ等の推進を目的とした全国大会等で優秀な成績をおさめた者

Ⅱ　収益事業

（　）は前年度予算額

1　自動販売機の設置　３，０３０千円（2,895 千円）

市民体育館・南部体育館、北部体育館・みしま体育館・希望が丘テニス場・希望が丘プール・ニュータウン運動公園に自動販売機等を設置し、その売上げの一部を収益とする。

	予算額（千円）
収　入（自動販売機設置手数料収入）	４，０００
支　出（行政財産の目的外使用料）	１８８
（光熱水費）	７８２
差　引（純 利 益）	３，０３０

2　Ｔシャツ・ポロシャツの販売　３５０千円（350 千円）

当協会オリジナルのＴシャツ・ポロシャツを販売し、その売上の一部を収益とする。

	予算額（千円）
収　入（販売収入）	２，０００
支　出（Ｔシャツ・ポロシャツ作成代）	１，６５０
差　引（純 利 益）	３５０